

第126期
中 間 報 告 書

(2024年12月1日から2025年5月31日まで)

岡野バルブ製造株式会社

株主の皆様へ

2025年8月

代表取締役社長 岡野 武治

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り、ご厚情の程心から御礼申し上げます。

さて、当社第126期中間期（2024年12月1日から2025年5月31日まで）を終了いたしましたので、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

事業の概況（連結）

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇や金融資本市場の変動、米国の政策動向に対する懸念などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

発電プラント用バルブの製造およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、福島第一原子力発電所2号機における2回目の熔融燃料（デブリ）取り出しが成功し、廃炉に向けた作業が着実に進展しております。あわせて、小型モジュール炉（SMR）や核融合発電といった新たな原子力エネルギー開発の研究も進められており、引き続き原子力発電への高い期待が寄せられております。

このような事業環境の中、バルブ製造部門では、東海第二発電所や柏崎刈羽原子力発電所向けの特定重大事故等対処施設用弁や上越火力発電所1号、2号系列向け弁のほか、ベトナムやシンガポール向けの鋳鋼弁・鋳鋼部品など海外向けの販売にも注力した結果、売上高は前年同期を上回ることとなりました。

メンテナンス部門では、福島第一原子力発電所における廃炉関連工事をはじめ、柏崎刈羽原子力発電所6号機、7号機、女川原子力発電所3号機の工事が想定よりも大幅に進捗した結果、売上高は前年同期を上回ることとなりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は4,229百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益760百万円（前年同期比0.3%減）、経常利益825百万円（前年同期比1.3%減）、親会社株主に帰属する中間純利益589百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

なお、中間配当金につきましては、2025年6月18日に公表しておりましたとおり1株につき20円とさせていただきます。何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中間連結会計期間以降におきましては、バルブ製造部門では、引き続き東海第二発電所や柏崎刈羽原子力発電所向けの特定重大事故等対処施設用弁販売の他、国内自家発電設備向けの弁販売を予定しております。また、メンテナンス部門では、福島第一原子力発電所の廃炉関連工事、柏崎刈羽原子力発電所6号機の機器設置工事などを予定しており、売上高、利益面ともに2025年6月18日に公表いたしました通期業績予想数値の水準で推移していくものと見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中間連結貸借対照表

2025年5月31日現在

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	9,271	流 動 負 債	1,707
現金 及 び 預 金	4,580	買 掛 金	233
受取手形、売掛金及び契約資産	3,439	1 年 内 返 済 予 定 の 長 期 借 入 金	312
製 品	70	未 払 費 用	150
仕 掛 品	918	未 払 法 人 税 等	291
原 材 料	160	賞 与 引 当 金	263
そ の 他	101	そ の 他 の 引 当 金	86
固 定 資 産	5,029	契 約 負 債	244
有 形 固 定 資 産	2,457	そ の 他	125
建 物 及 び 構 築 物	1,395	固 定 負 債	813
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	693	長 期 借 入 金	389
そ の 他	368	長 期 未 払 金	41
無 形 固 定 資 産	78	退 職 給 付 に 係 る 負 債	374
投 資 そ の 他 の 資 産	2,493	そ の 他	7
投 資 有 価 証 券	1,458	負 債 合 計	2,521
匿 名 組 合 出 資 金	101	純 資 産 の 部	
繰 延 税 金 資 産	296	株 主 資 本	11,410
投 資 不 動 産	512	資 本 金	1,286
そ の 他	127	資 本 剰 余 金	556
貸 倒 引 当 金	△3	利 益 剰 余 金	10,094
資 産 合 計	14,300	自 己 株 式	△526
		そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	368
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	212
		退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	156
		純 資 産 合 計	11,779
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	14,300

中間連結損益計算書

2024年12月1日から2025年5月31日まで

(単位：百万円)

売上高		4,229
売上原価		2,792
売上総利益		1,437
販売費及び一般管理費		676
営業利益		760
営業外収益		83
受取利息及び配当金	5	
有価証券利息	6	
持分法による投資利益	16	
受取賃貸料	25	
その他の	23	
営業外費用		
支払利息	1	
減価償却費	1	
固定資産除却損	0	
為替差損	13	
その他の	0	18
経常利益		825
税金等調整前中間純利益		825
法人税、住民税及び事業税	274	
法人税等調整額	△38	235
中間純利益		589
親会社株主に帰属する中間純利益		589

役員

(2025年5月31日現在)

代表取締役社長	岡野武治
取締役副社長	丹野信康
取締役	木村浩一
取締役	石田仁
取締役	菊池勇太
取締役	常盤木龍治
取締役	(監査等委員) 寺脇豊
社外取締役	(監査等委員) 相浦圭太
社外取締役	(監査等委員) 刈上耕司

会社の概要

(2025年5月31日現在)

商号	岡野バルブ製造株式会社 OKANO VALVE MFG. CO. LTD.
本社所在地	北九州市門司区中町1番14号
創業	1926年11月3日
設立	1936年2月21日
資本金	1,286,250,000円
上場取引所	東京（スタンダード市場）
従業員数	180名
主要な営業品目	バルブ 高温・高圧用鋳鍛鋼弁／中・低圧用鋳鍛鋼弁 低温・超低温用鋳鍛鋼弁／原子力発電用鋳鍛鋼弁 船用船級鋳鍛鋼弁／石油精製・石油化学用弁 各種安全弁ならびにレリーフ弁 各種自動調整弁ならびに減圧弁／蒸気変換弁 フッ素樹脂ライニング弁／バタフライ弁 鋳鋼品 各種バルブ鋳鋼素材／鋳鋼接続管／各種鋳鋼高圧容器 船用タービンケーシングならびにディーゼル部品 メンテナンス 自動摺合機器 弁座取替補修機器・弁座ステライト盛替補修機器 VQ-Oracle（電動機器遠隔診断装置）／バルブメンテナンス工事

事業所

(2025年5月31日現在)

本 社	〒800-8601 北九州市門司区中町1番14号 TEL 093(372)1131
X - B O R D E R K O Z A	〒904-0004 沖縄県沖縄市中央1丁目15番14号
S - T O K Y O	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号
東 京 営 業 所	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号S-TOKYO 6F TEL 03(6231)1300
大 阪 営 業 所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4601
九 州 事 業 所	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0023
柏 崎 刈 羽 事 業 所	〒945-0016 新潟県柏崎市青山町小丸山3番1号 TEL 0257(45)5050
福 島 事 業 所	〒979-0601 福島県双葉郡楡葉町大字波倉細谷74番5号 TEL 0240(25)5588
東 北 事 業 所	〒986-0849 宮城県石巻市中屋敷2丁目4番157号 TEL 0225(96)2260
北 海 道 事 業 所	〒053-0031 北海道苫小牧市春日町2丁目16番5号 TEL 0144(33)2530
大 阪 事 業 所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4602
行 橋 工 場	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0026

上記のほかにメンテナンス拠点として出張所を全国に 3 ヶ所配置しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	毎年9月30日 このほか必要がある場合は、あらかじめ公告をもってお知らせいたします。
剰余金配当の基準日	期末配当金 9月30日 中間配当金 3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ 信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告 (https://www.okano-valve.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、单元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 2025年2月27日開催の第125回定時株主総会において、定款の一部変更を決議し、事業年度が次のとおりとなりました。

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| (1) 事業年度 | 10月1日から9月30日まで |
| (2) 定時株主総会 | 12月中 |
| (3) 基準日 | 9月30日 |
| (4) 剰余金の配当の基準日 | 3月31日、9月30日 ※第126期中間配当基準日：5月31日 |

なお、第126期事業年度については、2024年12月1日から2025年9月30日までの10ヶ月となります。

